



# 浜っ子

発行 カトリック浜寺教会

高石市羽衣 2-2-27

TEL 072-261-1563

FAX 072-261-1594

2016年12月号 (2016.11.27 発行)

## ヒルドブランド婦人とロバートスミス氏の少年時代の話

村田 稔 神父

12歳の時の思い出です。もう60年以上前の話ですが、クリスマスが来るたびにあの時の記憶が鮮明に蘇ります。クリスマスの数日前のことでした。待望の初雪が降り、わくわくして雪遊びの準備をしていました。その時ちょうど母親が買い物から帰ってきて、お隣の95歳のヒルドブランドおばさんの所に荷物を運ぶように言いました。外で遊びたかったのに。おばさんは独り暮らしで、足が悪く、母親がいつも買い物をしていたのです。おばさんは話上手で、いつもいろいろと話してくれ、それを楽しみにしていました。荷物を持っていくと、おばさんは、いつもお駄賃をくれました。帰りに近くの駄菓子屋でお菓子を買ったものでした。今日はクリスマス前なので、おばさんへのクリスマスプレゼントとして、このお駄賃をもらわないことに決めていました。いつものようにおばさんの荷物をかたづけてあげて、お話を楽しく聞きました。ご主人がなくなってから20年、子どももなく、クリスマスに招待してくれる人もなく、クリスマスツリーや飾りつけもなく、一人でさびしくクリスマスを迎えていたようです。昔の楽しかったクリスマスの話をしながらも、… おばさんは突然言いました。「そうだ、雪があなたを待っていたのだね。お手伝いありがとう。」いつものように財布を開け、ありがとうと言いながらお金を出しました。今日は断るつもりだったのですが、おばさんは必用に勧めるので、ありがたく頂きました。いつものように急いでお店に行き、お菓子を買うつもりでした。ふと、おばさんの話を思い出し、お菓子の代わりにクリスマスカードを買うことにしました。おじさんにペンを借り、「ヒルドブランドおばさん、クリスマスおめでとう。いつもありがとう。」と書きました。直ぐに引き返して、おばさんにカードを手渡しました。封筒を開けたおばさんは、喜んで泣きながら、「ありがとう。クリスマスおめでとう。」むせびながらささやきました。

数日後、クリスマスの朝、救急車が隣の家に着き、おばさんの死を知らされました。枕もとのスタンドの明かりは灯ったまま、クリスマスカードが輝いていました。

キリストの毎年の誕生日を祝う。

キリストが私たちといつもともにいて下さることを、改めて思い起こす日。

いつも支えて下さっていることを感謝する日。

私たちにしてくださっていることを、私たちが思い起こし、周りの人たちに伝える日。

クリスマスおめでとうございます。



## 社会活動委員会からのお知らせ

11月17日、シナピスこども基金に、14,322円送金しました。  
ご協力 ありがとうございます。

## 2016 クリスマス・コンサート

開催日 : 2016年12月23日(金・祝)  
時間 : 10:00 ~ 12:00 (9:30開場)  
場所 : カトリック浜寺教会 聖堂  
入場料 : 500円 (定員220名・全席自由)  
小学生以下入場無料

「クリスマスのお話」

マンニ・ピエル・ジョルジュ 神父  
(聖ザベリオ宣教会)

ピアノ・指揮

宮崎 剛 氏

合唱 : 合唱団 CET

